

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー 2019～2020



ロータリーの輪を今

富津中央RC会長 平川 恵敏

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2594 第13回例会 2019. 10. 10 晴

点 鐘：平川恵敏 会長  
進 行：山下 厚 副SAA  
ソング：我等の生業

### 会長挨拶

平川恵敏 会長



皆様 こんにちは。最近はずっかり秋めいてまいりまして次第に涼しくなってきました。ただ10月5日(土)は最高温度が30度を超えたらしく過去最高になったようです。普段は、衣替えで長袖を出す季節ですがまだまだ半袖がしまえません。

ところで先日庭の草刈りの時、間違っって切り落とした彼岸花(曼珠沙華)がお彼岸より2～3週間遅れて見事に花を咲かせて驚きました。この種類の植物は草刈りの時間違っって切り落としてもその後また茎が伸びて花を咲かせるようです。生命力にすごく感心させられました。

先日ガバナーノミニ・デジグネート(2022-23年度ガバナー)の公表がありました。松戸ロータリークラブの小倉純夫氏です。

1953年生まれで小倉法律事務所の所長さんです。頑張っって頂きたいと思います。

ところでラグビー日本代表がサモアに快勝し、準決勝への道が開けそうです。うれしいかぎりです。

また、本日の卓話は若鍋会員をお願いしてあります。宜しくお願い致します。

鈴木克彦会員、お久しぶりです。大丈夫ですか。一言御挨拶をお願いします。

今週のニュースとして

- ① 今週の土曜日に大型台風19号が関東地方を直撃するようです。十分気をつけてください。
- ② ノーベル化学賞を旭化成の吉野彰名誉フェロー(71歳)がリチウムイオン電池の研究で授賞されました。おめでとうございます。



〒293-0043 富津市岩瀬 841-3  
いち川旅館 Ichikawa ryokan  
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,  
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>  
Mail [home@futtsuchuo-rotary.org](mailto:home@futtsuchuo-rotary.org)



## 幹事報告

高橋裕之 幹事



1. 米山奨学生卓話募集の案内回覧。
2. ガバナー・ミニ・デジグネートの公表回覧。
3. 地区先達と語る『私のロータリー』の集い開催案内回覧。
4. スリランカクラブセミナーの案内回覧。
5. 奉仕活動についてのアンケート、須藤委員長に。
6. 情報研修会の感想は、各クラブの会長エレクトにお願いしますと小川ガバナー補佐より連絡。
7. 君津RCより会報回覧。
8. 10/17(木)は、夜間月見句会例会です。  
点鐘18:00 各自3句ご用意願います。  
会費は、5,000円です。
9. 10/31(木)は、新入会員歓迎会です。  
点鐘18:00 会費は、5,000円です。
10. 11/10(日)は、日帰り親睦旅行です。  
参加者:18名(本日現在)  
行き先:茨城(大洗、那珂湊、ひたちなか方面)

## 誕生祝・病氣見舞いお礼

鈴木克彦 会員



皆さん、ご無沙汰をしておりました。暫く病気の為入退院を繰り返しており、例会に出席が出来ませんでした。入院中はクラブより病氣見舞いを頂戴して

ありがとうございました。

今日は体調も良く、また、陽気も良かったので何とか例会に出席し、皆さんにお会いできることを楽しみにしておりました。

体調も未だ万全とは言えませんが、毎日家内が私の血圧測定等健康管理を厳しくチェックしていただいているので、私としても早く元気になって毎回例会に出席できるよう体調管理に努めてまいります。

なお、私の誕生日が昭和9年7月3日生で満85歳になりました。7月には既に誕生祝いを頂いておりましたので、遅くなりましたが病氣見舞い並びに誕生祝いのお礼を申し上げたいと思います。

これからも出来る限り体調と相談しながら皆さんにお会いできることを楽しみに、例会に顔を出したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 卓話 「古代への情熱」(ギリシャ考古学の父シュリーマン) 若鍋武良 会員



明治維新前の慶応元年(1865年)、尊皇攘夷の吹き荒れる日本を訪れ、つぶさに当時の江戸や日本人を観察したドイツ人男性がいた。彼の著した「清国・日本への旅行記」には、徳川14代将軍徳川家茂の上洛の行列や江戸時代末期の当時の江戸の姿や庶民の生活がつぶさに書き記されている。当時の彼は巨万の財を成した一旅行者であったが、後にトロイア(トロイ)遺跡や古代ギリシャのミケーネの遺跡を発掘し、考古学や美術史界に莫大な貢献をした。彼の名は、ハインリッヒ・シュリーマンで、彼の伝記本『古代への情熱』はよく知られている。シュリーマンは特に伝説の都市トロイア(トロイ)の発掘者として知られ、自伝『古代への情熱』にたがわずロマンを駆り立てられる立志伝中の人物である。

### 1) 世界周遊旅行の途中に幕末日本を訪問したドイツ人

土砂降りの雨の中、馬に乗ったドイツ人男性が横浜から江戸へと東海道を疾走していた。日本の役人5人が前後を警備し、その後ろを馬方6人が走って付き添う。時は慶応元年(1865年)6月25日、明治維新も間近な朝だった。そのドイツ人、ハインリッヒ・シュリーマンは古代ギリシャの詩人ホメロスが謳った都市トロイア(トロイ)の存在を信じて発掘を始め、遺跡を見つけた立志伝中の人物です。その時彼は43歳でまだ考古学者ですらなく、ただの旅行者で過ぎなかった。トロア遺跡の発掘を始めたのは1870年代、彼が50歳近くになってからのことであつた。(2019年6月29日朝日新聞より)

### 2) ギリシャ考古学の父 シュリーマン

4年前に東京・東池袋の古代オリエント博物館で開催された「ギリシャ考古学の父 シュリーマン」展を見学した。そのパンフレットで、シュリーマンについて次のように紹介している。「ドイツ人、ハインリッヒ・シュリーマンは伝説の都市トロイアの発掘者として知られる。自伝『古代への情熱』のタイトルにたがわず、ロマンを駆り立てられる立志伝中の人物である。神話上の存在ですらなかったトロイアの発掘に乗り出したのは50歳近くになってから。実業界から転じ、考古学者へ。トロイアをはじめ、ミケーネ、テイルンス遺跡を発掘し、第二の人生で成果を収めた。」

### 3) 『古代への情熱』(シュリーマン自伝)

『古代への情熱』はシュリーマン自伝としてよく知られている。トロヤ戦争の物語を絵本で読んだ少年シュリーマンは美しい古都が必ず地下に埋もれていると信じ、その発掘を志す。長年に亘る猛烈な勉強と経済的な苦悩の結果がついに独力でトロヤ・ミケーネ文明の発掘事業に着手した。若い頃の少年の夢は実現して多くの遺跡を発見、考古学、美術史界に多大の功績を残した。

シュリーマンの語学の才能について、本の解説に次のような記事があつた。

「シュリーマンの語学の才能は天才的であつた。自伝の中の、徹底的で強引な語学の勉強ぶりは読

者の目をみはらす。ロシア時代(1855年)に妹への手紙に“おまえの手紙は大変嬉しい。しかし返事がなかなか書けない。時間があつても、私を情熱までかりたてる語学への愛情が、休息を与えてくれないから。ここ24日間にポーランドとスウェーデン語を習得した。私は今では15ヶ国語を話したり書いたり出来るようになった。”とある。」

#### シュリーマン略年譜

1822年1月ドイツ北部の町に生まれる。1836～41年小売店で小僧。

1844年シュレーダー商会に入る。

1846～49年ロシア生活。1850～51年アメリカ合衆国生活。

1854年クリミア戦争(1854～56年)

1864～65年世界周遊旅行、ギリシャ、トロヤに旅行。

1871～73年トロヤ発掘。1876年ミケーネ発掘。1879年第2回トロヤ発掘。1882年第3回トロヤ発掘。1890年ナポリにて急死。

#### ニコニコ BOX

玉井百合子 親睦担当部員



平川恵敏 鈴木克彦会員の元気な姿を見られて。

高橋裕之 //

鈴木克彦 ※病気見舞いと誕生祝を頂きありがとうございます。

若鍋武良 卓話をさせていただいて。

山下 厚 久しぶりにSAAをやらせて頂きました。

玉井百合子 遅刻と思いきや間に合いました。

渡辺哲夫 会報担当として初めて会報の編集をやらせていただきました。

## 出席報告

高島治雄 出席担当部員



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	38/31	18	12	1(1)	61.29%
前回	38/34	22	12		64.71%
前々回	38/35	24	11		62.80%

注:MUp 括弧内は出席規定免除者内数

## お知らせ

増強委員長 榎本守男

本年度の増強委員会の必達目標は会員総数40名とする事です。ロケットスタートすると言いながら8月の増強月間に何ら成果をあげることは出来ませんでした。反省しております。すでに候補者のリストアップはしております。これからに期待してください。

計画書の重点活動として、まずは例会見学会に招待する事、次に体験入会しロータリークラブの社会貢献プログラムを理解して頂く事、更に富津中央ロータリークラブのメンバー接して一人一人の魅力を体感し喜んで入会をして頂く事です。

10月24日に例会見学に来て頂きますのは下記の方です。尚、当日のプログラムは私の卓話です。是非とも多くの会員の皆様の出席宜しくお願いします。

アイデザインファクトリー株式会社  
代表取締役 岡元 誠  
職業 伝えたい情報を伝わる形にデザインする  
ホームページ制作運用 販促物製作 撮影 印刷  
事務所 木更津市太田4-19-6  
太田YSビル1F No.4  
住所 木更津市港南台

## 進行

山下 厚 副SAA



久しぶりに司会進行を務め、緊張いたしました。会員皆様のご協力に感謝します。

## 会報編集室の声

今月の会報編集担当となりました。クラブ入会后初めての会報編集経験でしたが既に10月第一週分を発行いたしました。如何だったでしょうか。

ところで、今年は特に暑い夏でした。夏から秋にかけて、台風15号と19号が相次いで関東地方に上陸し、とりわけ千葉県内各地に大きな被害をもたらしました。被災されました2790地区ロータリアン並びに当クラブ会員の自宅や事務所等においても甚大な被害が報告されました。被災されました会員の方々に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈りいたします。

さて、秋空が、ひと際高く感じられるようになり、しのぎやすくなってまいりました。17日(木)の定例会は、毎年恒例行事となっております当クラブの夜間句会例会が開催されます。三枝一雄会員(ホトギス同人)ご夫妻にお世話になり、句会の終了後は反省会を含め懇親会も予定されております。

今年も句会のお題は特に定めず、「秋」の季語を入れて一人三句の作品をお願いします。(T. W)